

## 経済学部の特徴

### ▶入学後に専門分野を決定(レイトスペシャライゼーション)

入学後1年間かけて経済学、経営学、法学、データサイエンスの基礎を学修した上で、2年次から興味関心のある専門分野や希望する進路に合わせてプログラムに所属します。

### ▶学際的・分野横断的な学びを通じて課題解決に役立つ幅広い視野を養成

経済・経営・法律の3分野を学べる体制を維持したまま1学科となるため、学際的・分野横断的な学びを通じて幅広い知識を身につけることで、課題解決に対して新たな視点から柔軟に発想・創造する力を養うことができます。

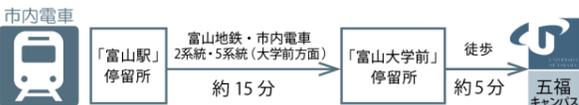
### ▶社会科学分野とデータサイエンス分野を複合的に学修可能な体制

経済学部の学生全てが、社会科学の専門性に基つきながら、データサイエンスの知識・技能を活用する能力を身につけることで、複雑高度化した経済社会の問題解決に貢献できます。

### ▶文理融合教育の重視

経済学部と理学部で連携し、「地域創生環境学」などの既存の科目に加えて、データサイエンスやSDGsに関する新たな科目を設けます。これにより、文理融合教育の充実化を図り、幅広い知識が修得できます。

## アクセス



2024年4月開設



2024年4月

# 経済経営学科 誕生

広く、深く、実践的に学ぶために

## 現在の経済学部3学科(経済学科、経営学科、経営法学科)から経済経営学科1学科へと改組します

経済・経営・法律の3分野を学べる体制を維持したまま1学科のもと3つのプログラム(公共政策・企業経営・経済データサイエンス)に再編します

どのプログラムに所属してもデータサイエンスの素養を身につける教育プログラムを用意しており、社会科学分野の総合的な知識を基に、データを分析・活用しながらビジネス・社会課題を解決する実践的な能力を身につけることができます



# プログラムの概要



入学試験時にはプログラム選択の必要は無く  
志願者は全員「**経済経営学科**」を受験

入学後、1年次に「**社会科学**」と「**データサイエンス**」の基礎を必修で学修し、  
2年次からプログラムに所属



## 公共政策プログラム

経済学・法学 × データサイエンス

経済活動や法制度に関する  
専門知識の上に、データサイエンスの素養を持ち、公共政策の立案・実装に貢献できる人材を育成します



### 進路

- ・大学院進学（人文社会芸術総合研究科）
- ・自治体等のDX推進担当者
- ・金融機関の職員
- ・NPO法人の職員

## 企業経営プログラム

経営学 × データサイエンス

企業経営や経済活動に関する専門知識の上に、データサイエンスの素養を持ち、企業経営に関わる諸課題を解決できる人材を育成します



### 進路

- ・大学院進学（人文社会芸術総合研究科）
- ・製造業のITサービス立案者
- ・マーケティングコンサルタント
- ・DX推進担当者

## 経済データサイエンスプログラム

データサイエンス × 社会課題

データサイエンスの専門的能力を備え、企業経営や公共政策の意志決定に直結する応用力を身に付けた人材を育成します



### 進路

- ・大学院進学（持続可能社会創成学環）
- ・システムエンジニア
- ・データサイエンティスト
- ・AIエンジニア

# カリキュラムの特色

- ▶ 1年次において**社会科学系**と**データサイエンス系**の入門科目を必修として学びます
- ▶ 2年次から、明確な人材の養成を目指した**3つのプログラム**のうち**一つに所属**します
- ▶ 2年次以降、社会科学の知識を体系化し、卒業研究を深化させるための**プログラム科目（基礎および発展）**を学びます
- ▶ 3・4年次には、自らのキャリアを見据えながら、専門科目に加え、**プログラムの枠を越えて領域横断的に学修**します



## 広く、深く、実践的に学ぶための多彩な教育プログラム ～実践力養成型、課題探究型、文理融合型教育～

### データサイエンス寄附講座

統計学等データサイエンスの基礎を学ぶ講座から地元企業とのコラボによる課題解決を行う実践的な演習を通して実践力を身につけます

### 多様な企業・官公庁による寄附講義

富山県、北陸財務局、日本証券業協会、野村證券、生命保険協会、北陸銀行、富山県中小企業診断協会等による実学を通じて、企業の経営課題や地域経済の課題に対する理解を深めます

### 文理融合教育

経済学部と理学部で連携し、データサイエンスやSDGsに関する科目の開講を通じて幅広い知識を修得します